



平成 30 年 2 月 23 日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 丸崎 公康
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 経理部長 田邊 正樹
(TEL 03-6212-1716)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 10 月 24 日に公表した平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い、以下のとおり 1 株当たり配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|---------------------------|---------|--------|--------|-------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 125,000 | 10,500 | 10,500 | 9,000 | 662.78 |
| 今回修正予想(B) | 134,000 | 14,000 | 14,000 | 11,000 | 810.07 |
| 増減額(B-A) | 9,000 | 3,500 | 3,500 | 2,000 | |
| 増減率(%) | 7.2 | 33.3 | 33.3 | 22.2 | |
| (参考) 前期連結実績（平成 29 年 3 月期） | 113,952 | 12,766 | 12,541 | 8,814 | 649.08 |

当社は平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株を 1 株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

金属相場が前回修正時の想定以上に上昇したことから、製錬セグメントの利益が 33 億円程度増益となると見込まれ、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回公表値に比して増益となる見込みです。

(金属価格・為替の予想前提)

| | 前回公表 | 今回修正 | | |
|----------------|--------|-----------------|---------------|------------|
| | | 第3四半期累計 (実績) | 第4四半期 (予想) | 通期 (予想) |
| 亜鉛 LME(US\$/t) | 2,790 | 2,932 | 3,410 | 3,053 |
| 鉛 LME(US\$/t) | 2,275 | 2,331 | 2,530 | 2,380 |
| 銀 LDN(US\$/oz) | 17.0 | 16.9 | 16.9 | 16.9 |
| 為替(¥/US\$) | 110.53 | 111.70 | 108.50 | 110.90 |
| 為替(US\$/A\$)* | 0.76 | 0.78 | 0.77 | 0.77 |

*：豪州子会社の会計期間より、第3四半期累計は1月～9月、第4四半期は10月～12月、通期は1月～12月の為替相場を示します。

II. 配当予想の修正

1. 修正の内容

| | 年間配当金 (円) | | |
|------------------------|-------------|---------------|---------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (平成29年5月11日発表) | 円 銭 0.00 | 円 銭 100.00 | 円 銭 100.00 |
| 今回修正予想 | | 125.00 | 125.00 |
| 当期実績 | 0.00 | | |
| 前期実績 (平成29年3月期) | 0.00 | 10.00 | 10.00 |

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式10株を1株の割合で株式併合を行っております。

2. 修正の理由

平成30年3月期の期末配当金につきましては、利益（連結純利益）金額水準が過去最高となることと予想されることを踏まえ増配予想とさせていただきます。当社の業態は、収支に対する市況（金属相場、為替相場）の影響が大きいことから、配当性向よりも配当金の絶対額水準を重視しております。また、剰余金積み上げによる自己資本の充実が未だ進行中であり、将来投資への原資として一定の剰余金を維持する必要もあることから、配当金額は前回予想の100円（株式併合前で10円）から25円増額とし、1株当たり125円とさせていただきます。

なお、期末配当につきましては、平成30年6月開催予定の定時株主総会に付議の上決定する予定です。

III. 説明資料

「業績予想修正説明資料」を別途TDnet及び当社ホームページで開示しておりますのでご参照ください。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上